

「事業者向け」 2022年 放課後等デイサービス評価表(AndYouせんだい)

回収数:4

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
|-------------|---|---|----|---------------|-----|----------------|
| 環境・ 体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 1 | 3 | | |
| | ② | 職員の配置数は適切であるか | | 3 | 1 | |
| | ③ | 事業所の設備等はバリアフリー化等の配慮が適切になされているか | 1 | 2 | 1 | |
| 業務改善 | ④ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか | 1 | 3 | | |
| | ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 3 | 1 | | |
| | ⑥ | 自己評価の結果を、事業所のホームページ等で公開しているか | 4 | | | |
| | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 4 | | | |
| | ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | | 2 | 2 | |
| 適切な支援の提供 | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 4 | | | |
| | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 2 | 2 | | |
| | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 4 | | | |
| | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 4 | | | |
| | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | 3 | 1 | | |
| | ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか | 3 | 1 | | |
| | ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 4 | | | |
| | ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 4 | | | |
| | ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 4 | | | |
| | ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | 4 | | | |
| | ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか | 2 | 2 | | |

| | | | | | | |
|--------------|---|--|---|---|---|--|
| 関係機関や保護者との連携 | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか | 4 | | | |
| | ㉑ | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか | 4 | | | |
| | ㉒ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | 2 | 1 | 1 | |
| | ㉓ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 1 | 3 | | |
| | ㉔ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | 2 | 2 | | |
| | ㉕ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 1 | 3 | | |
| | ㉖ | 障がいのない者と様々な活動をする機会があるか | | 3 | 1 | |
| | ㉗ | 地域自立支援協議会等へ積極的に参加しているか | | 3 | 1 | |
| | ㉘ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 4 | | | |
| | ㉙ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | | 3 | 1 | |
| 保護者への説明責任等 | ㉚ | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 4 | | | |
| | ㉛ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 4 | | | |
| | ㉜ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | | 2 | 2 | |

| | | | | | | |
|---------|----|---|---|---|---|--|
| | ③③ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 3 | 1 | | |
| | ③④ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 3 | | 1 | |
| | ③⑤ | 個人情報に十分注意しているか | 3 | 1 | | |
| | ③⑥ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 4 | | | |
| | ③⑦ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | | 1 | 3 | |
| 非常時等の対応 | ③⑧ | 緊急時対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか | 3 | 1 | | |
| | ③⑨ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 3 | 1 | | |
| | ④⑩ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | | 2 | 2 | |
| | ④⑪ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 3 | 1 | | |
| | ④⑫ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 3 | 1 | | |
| | ④⑬ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | | 3 | 1 | |

「事業者向け」2022年 放課後等デイサービス評価表(AndYouクッキングハウス)

回収数:6

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
|-------------|---|---|----|---------------|-----|----------------|
| 環境・ 体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 4 | 2 | | |
| | ② | 職員の配置数は適切であるか | 4 | 2 | | |
| | ③ | 事業所の設備等はバリアフリー化等の配慮が適切になされているか | | 3 | 3 | |
| 業務改善 | ④ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか | 4 | 2 | | |
| | ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 6 | | | |
| | ⑥ | 自己評価の結果を、事業所のホームページ等で公開しているか | 3 | 3 | | |
| | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 4 | 2 | | |
| | ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 3 | 3 | | |
| 適切な支援の提供 | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 5 | 1 | | |
| | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 4 | 2 | | |
| | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 5 | 1 | | |
| | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 5 | 1 | | |
| | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | 5 | 1 | | |
| | ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか | 5 | 1 | | |
| | ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 5 | 1 | | |
| | ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 3 | 3 | | |
| | ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 6 | | | |
| | ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | 5 | 1 | | |
| | ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか | 4 | 2 | | |

| | | | | | | |
|--------------|---|--|---|---|---|---------------|
| 関係機関や保護者との連携 | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか | 5 | 1 | | |
| | ㉑ | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか | 3 | 3 | | |
| | ㉒ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | 3 | 3 | | |
| | ㉓ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 3 | 3 | | |
| | ㉔ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | 4 | 2 | | |
| | ㉕ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 4 | 2 | | |
| | ㉖ | 障がいのない者と様々な活動をする機会があるか | 1 | 4 | 1 | ・コロナの為、機会がない。 |
| | ㉗ | 地域自立支援協議会等へ積極的に参加しているか | 3 | 2 | 1 | |
| | ㉘ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 6 | | | |
| | ㉙ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | 2 | 4 | | |
| 保護者への説明責任等 | ㉚ | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 5 | 1 | | |
| | ㉛ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 5 | 1 | | |
| | ㉜ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | 3 | 2 | 1 | |

| | | | | | | |
|---------|----|---|---|---|---|---------------|
| | ③③ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 5 | 1 | | |
| | ③④ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 5 | | 1 | |
| | ③⑤ | 個人情報に十分注意しているか | 5 | 1 | | |
| | ③⑥ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 5 | 1 | | |
| | ③⑦ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | 1 | 4 | 1 | |
| 非常時等の対応 | ③⑧ | 緊急時対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか | 4 | 2 | | |
| | ③⑨ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 3 | 2 | 1 | |
| | ④⑩ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 3 | 2 | 1 | ・コロナの為、機会がない。 |
| | ④⑪ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 4 | 1 | 1 | |
| | ④⑫ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 4 | 2 | | |
| | ④⑬ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 3 | 3 | | |

「事業者向け」 2022年 放課後等デイサービス評価表(AndYouフレンドパーク)

回収数:4

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
|-------------|---|---|----|---------------|-----|----------------|
| 環境・ 体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 1 | 3 | | |
| | ② | 職員の配置数は適切であるか | 1 | 3 | | |
| | ③ | 事業所の設備等はバリアフリー化等の配慮が適切になされているか | 1 | 1 | 2 | |
| 業務改善 | ④ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか | 3 | 1 | | |
| | ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 3 | 1 | | |
| | ⑥ | 自己評価の結果を、事業所のホームページ等で公開しているか | 2 | 2 | | |
| | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 1 | 3 | | |
| | ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 1 | 2 | 1 | |
| 適切な支援の提供 | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 3 | 1 | | |
| | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 2 | 1 | 1 | |
| | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 2 | 1 | 1 | |
| | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 2 | 2 | | |
| | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | 2 | 2 | | |
| | ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか | 3 | 1 | | |
| | ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 4 | | | |
| | ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 2 | | 2 | |
| | ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 3 | 1 | | |
| | ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | 4 | | | |
| | ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか | 3 | 1 | | |

| | | | | | | |
|--------------|---|--|---|---|---|--|
| 関係機関や保護者との連携 | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか | 4 | | | |
| | ㉑ | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか | 3 | 1 | | |
| | ㉒ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | 2 | 1 | 1 | |
| | ㉓ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 2 | 2 | | |
| | ㉔ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | 2 | 2 | | |
| | ㉕ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 1 | 3 | | |
| | ㉖ | 障がいのない者と様々な活動をする機会があるか | 1 | 1 | 2 | |
| | ㉗ | 地域自立支援協議会等へ積極的に参加しているか | 1 | 1 | 2 | |
| | ㉘ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 3 | 1 | | |
| | ㉙ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | 2 | | 2 | |
| 保護者への説明責任等 | ㉚ | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 3 | 1 | | |
| | ㉛ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 3 | 1 | | |
| | ㉜ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | | 2 | 2 | |

| | | | | | | |
|---------|----|---|---|---|---|--|
| | ③③ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 4 | | | |
| | ③④ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 1 | 1 | 2 | |
| | ③⑤ | 個人情報に十分注意しているか | 4 | | | |
| | ③⑥ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 4 | | | |
| | ③⑦ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | 1 | 1 | 2 | |
| 非常時等の対応 | ③⑧ | 緊急時対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか | 3 | | 1 | |
| | ③⑨ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 2 | 2 | | |
| | ④⑩ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 2 | | 2 | |
| | ④⑪ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 3 | 1 | | |
| | ④⑫ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 1 | 2 | 1 | |
| | ④⑬ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | | 3 | 1 | |

「事業者向け」 2022年 放課後等デイサービス評価表(AndYouスポーツパーク)

回収数:4

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
|-------------|---|---|----|---------------|-----|----------------|
| 環境・ 体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 3 | 1 | | |
| | ② | 職員の配置数は適切であるか | 3 | 1 | | |
| | ③ | 事業所の設備等はバリアフリー化等の配慮が適切になされているか | | 3 | 1 | |
| 業務改善 | ④ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか | | 4 | | |
| | ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 2 | 2 | | |
| | ⑥ | 自己評価の結果を、事業所のホームページ等で公開しているか | 2 | 2 | | |
| | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | | 4 | | |
| | ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 2 | 2 | | |
| 適切な支援の提供 | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 4 | | | |
| | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 2 | 2 | | |
| | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 3 | 1 | | |
| | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 4 | | | |
| | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | 3 | 1 | | |
| | ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか | 4 | | | |
| | ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 4 | | | |
| | ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 4 | | | |
| | ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 4 | | | |
| | ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | 4 | | | |
| | ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか | 2 | 2 | | |

| | | | | | | |
|--------------|---|--|---|---|---|--|
| 関係機関や保護者との連携 | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか | 4 | | | |
| | ㉑ | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか | 4 | | | |
| | ㉒ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | 3 | | 1 | |
| | ㉓ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 1 | 3 | | |
| | ㉔ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | 4 | | | |
| | ㉕ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | | 4 | | |
| | ㉖ | 障がいのない者と様々な活動をする機会があるか | | 4 | | |
| | ㉗ | 地域自立支援協議会等へ積極的に参加しているか | | 3 | 1 | |
| | ㉘ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 3 | 1 | | |
| | ㉙ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | | 4 | | |
| 保護者への説明責任等 | ㉚ | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 3 | 1 | | |
| | ㉛ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 2 | 2 | | |
| | ㉜ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | | 3 | 1 | |

| | | | | | | |
|---------|----|---|---|---|---|--|
| | ③③ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 4 | | | |
| | ③④ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 1 | 3 | | |
| | ③⑤ | 個人情報に十分注意しているか | 4 | | | |
| | ③⑥ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 4 | | | |
| | ③⑦ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | 1 | 2 | 1 | |
| 非常時等の対応 | ③⑧ | 緊急時対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか | 3 | 1 | | |
| | ③⑨ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 3 | 1 | | |
| | ④⑩ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 2 | 2 | | |
| | ④⑪ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 3 | 1 | | |
| | ④⑫ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 3 | 1 | | |
| | ④⑬ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 4 | | | |

「事業者向け」 2022年 放課後等デイサービス評価表(AndYou TRY)

回答数4

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
|-------------|---|---|----|---------------|-----|--------------------------|
| 環境・ 体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 3 | 1 | | |
| | ② | 職員の配置数は適切であるか | 3 | 1 | | |
| | ③ | 事業所の設備等はバリアフリー化等の配慮が適切になされているか | 2 | 1 | 1 | 一か所段差あり。 |
| 業務改善 | ④ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか | 3 | 1 | | 毎月ミーティングの実施を行っている。 |
| | ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 3 | 1 | | |
| | ⑥ | 自己評価の結果を、事業所のホームページ等で公開しているか | 1 | 3 | | |
| | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 1 | 2 | 1 | |
| | ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | | 3 | 1 | |
| 適切な支援の提供 | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 3 | 1 | | |
| | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 1 | 3 | | |
| | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 4 | | | 曜日・日によって活動内容の話し合いを行っている。 |
| | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 4 | | | |
| | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | 3 | 1 | | |
| | ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか | 2 | 2 | | 年齢差があるので難しい面がある。 |
| | ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 4 | | | |
| | ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 1 | 3 | | 時間的に難しいので、翌日の朝礼で報告をしている。 |
| | ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 4 | | | |
| | ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | 3 | 1 | | |
| | ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか | 1 | 3 | | |

| | | | | | | |
|----------------------|---|--|---|---|---|--|
| 関係機関 や保護者 との連携 | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか | 4 | | | |
| | ㉑ | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか | 4 | | | |
| | ㉒ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | 2 | 2 | | |
| | ㉓ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 1 | 3 | | |
| | ㉔ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | 3 | 1 | | |
| | ㉕ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 3 | 1 | | |
| | ㉖ | 障がいのない者と様々な活動をする機会があるか | | 2 | 2 | |
| | ㉗ | 地域自立支援協議会等へ積極的に参加しているか | | 1 | 3 | |
| | ㉘ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 4 | | | |
| | ㉙ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | | 4 | | |
| 保護者 への説明 責任等 | ㉚ | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 1 | 3 | | |
| | ㉛ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 2 | 2 | | |
| | ㉜ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | | 4 | | |
| | ㉝ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 4 | | | |

| | | | | | | |
|---------|----|---|---|---|---|-----------------------------|
| | ③④ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 2 | 1 | 1 | 行事などがある際は、事前にお便りを配布し周知している。 |
| | ③⑤ | 個人情報に十分注意しているか | 4 | | | |
| | ③⑥ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 4 | | | |
| | ③⑦ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | | 2 | 2 | |
| 非常時等の対応 | ③⑧ | 緊急時対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか | 2 | 2 | | |
| | ③⑨ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 3 | 1 | | |
| | ④⑩ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 1 | 3 | | |
| | ④⑪ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 2 | 2 | | |
| | ④⑫ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 1 | 3 | | |
| | ④⑬ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 1 | 3 | | |

「事業者向け」 2022年 放課後等デイサービス評価表(AndYouぽけっと)

回収数:6

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
|-------------|---|---|----|---------------|-----|----------------|
| 環境・ 体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 3 | 2 | 1 | |
| | ② | 職員の配置数は適切であるか | 4 | 1 | 1 | |
| | ③ | 事業所の設備等はバリアフリー化等の配慮が適切になされているか | 2 | 4 | | |
| 業務改善 | ④ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか | 4 | 1 | 1 | |
| | ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 5 | 1 | | |
| | ⑥ | 自己評価の結果を、事業所のホームページ等で公開しているか | 3 | 3 | | |
| | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 2 | 4 | | |
| | ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 3 | 2 | 1 | |
| 適切な支援の提供 | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 6 | | | |
| | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 5 | 1 | | |
| | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 3 | 3 | | |
| | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 5 | 1 | | |
| | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | 5 | 1 | | |
| | ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか | 6 | | | |
| | ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 5 | 1 | | |
| | ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 5 | | 1 | |
| | ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 6 | | | |
| | ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | 3 | 3 | | |
| | ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか | 3 | 3 | | |

| | | | | | | |
|--------------|---|--|---|---|---|--------------------------|
| 関係機関や保護者との連携 | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか | 4 | 2 | | |
| | ㉑ | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか | 5 | 1 | | |
| | ㉒ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | 1 | 5 | | |
| | ㉓ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 3 | 3 | | |
| | ㉔ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | 5 | 1 | | |
| | ㉕ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 4 | 2 | | |
| | ㉖ | 障がいのない者と様々な活動をする機会があるか | | 6 | | |
| | ㉗ | 地域自立支援協議会等へ積極的に参加しているか | | 3 | 3 | 実施等の連絡もなく、開催されても時間が合わない。 |
| | ㉘ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 5 | 1 | | |
| | ㉙ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | 3 | 3 | | |
| 保護者への説明責任等 | ㉚ | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 4 | 2 | | |
| | ㉛ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 6 | | | |
| | ㉜ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | 1 | 3 | 2 | |

| | | | | | | |
|---------|----|---|---|---|---|-----------------|
| | ③③ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 6 | | | |
| | ③④ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 3 | 3 | | |
| | ③⑤ | 個人情報に十分注意しているか | 5 | 1 | | |
| | ③⑥ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 6 | | | |
| | ③⑦ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | 1 | 1 | 4 | |
| 非常時等の対応 | ③⑧ | 緊急時対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか | 3 | 3 | | |
| | ③⑨ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 4 | 2 | | |
| | ④⑩ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 3 | 2 | 1 | |
| | ④⑪ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 6 | | | |
| | ④⑫ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 1 | 5 | | 保護者様からの情報を基に実施。 |
| | ④⑬ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 3 | 2 | 1 | |

「事業者向け」 2022年 放課後等デイサービス評価表 (AndYouフレンドパークみなみせんだい)

回答数:4

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
|-------------|---|---|----|---------------|-----|----------------|
| 環境・ 体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 2 | 2 | | |
| | ② | 職員の配置数は適切であるか | | 2 | 2 | |
| | ③ | 事業所の設備等はバリアフリー化等の配慮が適切になされているか | | 3 | 1 | |
| 業務改善 | ④ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか | 2 | 2 | | |
| | ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 1 | 3 | | |
| | ⑥ | 自己評価の結果を、事業所のホームページ等で公開しているか | 2 | 2 | | |
| | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | | 4 | | |
| | ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 1 | 2 | 1 | |
| 適切な支援の提供 | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 3 | 1 | | |
| | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 1 | 3 | | |
| | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 4 | | | |
| | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 3 | 1 | | |
| | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | 2 | 2 | | |
| | ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか | 2 | 2 | | |
| | ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 4 | | | |
| | ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 4 | | | |
| | ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 4 | | | |
| | ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | 2 | 2 | | |
| | ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか | 2 | 2 | | |

| | | | | | | |
|--------------|---|--|---|---|---|--|
| 関係機関や保護者との連携 | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか | 4 | | | |
| | ㉑ | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか | 3 | 1 | | |
| | ㉒ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | 1 | 2 | 1 | |
| | ㉓ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 2 | | 2 | |
| | ㉔ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | 1 | 2 | 1 | |
| | ㉕ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 1 | 2 | 1 | |
| | ㉖ | 障がいのない者と様々な活動をする機会があるか | 2 | 1 | 1 | |
| | ㉗ | 地域自立支援協議会等へ積極的に参加しているか | | 2 | 2 | |
| | ㉘ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 4 | | | |
| | ㉙ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | 2 | 2 | | |
| 保護者への説明責任等 | ⑳ | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 4 | | | |
| | ㉑ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 4 | | | |
| | ㉒ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | | 1 | 3 | |

| | | | | | | |
|---------|----|---|---|---|---|--|
| | ③③ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 4 | | | |
| | ③④ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 2 | 2 | | |
| | ③⑤ | 個人情報に十分注意しているか | 4 | | | |
| | ③⑥ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 4 | | | |
| | ③⑦ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | | 1 | 3 | |
| 非常時等の対応 | ③⑧ | 緊急時対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか | 4 | | | |
| | ③⑨ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 4 | | | |
| | ④⑩ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 1 | 2 | 1 | |
| | ④⑪ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 1 | 3 | | |
| | ④⑫ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 2 | 2 | | |
| | ④⑬ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 1 | 3 | | |

「事業者向け」 2022年 放課後等デイサービス評価表(AndYouなとり)

回答数:4

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
|-------------|---|---|----|---------------|-----|--------------------|
| 環境・ 体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 4 | | | |
| | ② | 職員の配置数は適切であるか | 1 | 3 | | |
| | ③ | 事業所の設備等はバリアフリー化等の配慮が適切になされているか | 2 | 2 | | |
| 業務改善 | ④ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか | 3 | 1 | | |
| | ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 4 | | | |
| | ⑥ | 自己評価の結果を、事業所のホームページ等で公開しているか | 4 | 1 | | |
| | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 1 | 1 | 2 | |
| | ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 1 | 3 | | コロナ禍で研修の機会が少なくなった。 |
| 適切な支援の提供 | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 4 | | | |
| | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 1 | 3 | | |
| | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 4 | | | |
| | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 4 | | | |
| | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | 4 | | | |
| | ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか | 3 | 1 | | |
| | ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 4 | | | |
| | ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 4 | | | |
| | ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 4 | | | |
| | ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | 4 | | | |
| | ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか | 2 | 2 | | |

| | | | | | | |
|--------------|---|--|---|---|---|------------------------|
| 関係機関や保護者との連携 | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか | 4 | | | |
| | ㉑ | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか | 3 | 1 | | |
| | ㉒ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | 1 | 3 | | 医療的ケアが必要なお子様を受け入れていない。 |
| | ㉓ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 1 | 3 | | |
| | ㉔ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | 2 | 2 | | |
| | ㉕ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 1 | 3 | | |
| | ㉖ | 障がいのない者と様々な活動をする機会があるか | | 2 | 2 | |
| | ㉗ | 地域自立支援協議会等へ積極的に参加しているか | | 4 | | |
| | ㉘ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 4 | | | |
| | ㉙ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | | 3 | 1 | |
| 保護者への説明責任等 | ㉚ | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 4 | | | |
| | ㉛ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 3 | 1 | | |
| | ㉜ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | | 1 | 3 | |

| | | | | | | |
|---------|----|---|---|---|---|--|
| | ③③ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 4 | | | |
| | ③④ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 2 | 2 | | |
| | ③⑤ | 個人情報に十分注意しているか | 4 | | | |
| | ③⑥ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 4 | | | |
| | ③⑦ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | 1 | | 3 | |
| 非常時等の対応 | ③⑧ | 緊急時対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか | 4 | | | |
| | ③⑨ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 4 | | | |
| | ④⑩ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 1 | 3 | | |
| | ④⑪ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 3 | 1 | | |
| | ④⑫ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 3 | 1 | | |
| | ④⑬ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | | 3 | 1 | |

「事業者向け」 2022年 放課後等デイサービス評価表(AndYouわくわくハウス)

回答数:5

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
|-------------|---|---|----|---------------|-----|--------------------------------|
| 環境・ 体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 5 | | | |
| | ② | 職員の配置数は適切であるか | 4 | 1 | | |
| | ③ | 事業所の設備等はバリアフリー化等の配慮が適切になされているか | 3 | 2 | | |
| 業務改善 | ④ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか | 5 | | | |
| | ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 3 | 2 | | |
| | ⑥ | 自己評価の結果を、事業所のホームページ等で公開しているか | 1 | 4 | | |
| | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 2 | 3 | | |
| | ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 2 | 2 | 1 | |
| 適切な支援の提供 | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 5 | | | |
| | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 1 | 4 | | |
| | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 5 | | | |
| | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 5 | | | |
| | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | 4 | 1 | | |
| | ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか | 5 | | | |
| | ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 5 | | | |
| | ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 3 | 1 | 1 | 打ち合わせはしていないが、常に共有できる環境は作られている。 |
| | ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 4 | 1 | | |
| | ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | 5 | | | |
| | ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか | 4 | 1 | | |

| | | | | | | |
|--------------|---|--|---|---|---|----------|
| 関係機関や保護者との連携 | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか | 5 | | | |
| | ㉑ | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか | 5 | | | |
| | ㉒ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | 3 | 2 | | |
| | ㉓ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 2 | 3 | | |
| | ㉔ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | 3 | 2 | | |
| | ㉕ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 2 | 3 | | 研修を受けたい。 |
| | ㉖ | 障がいのない者と様々な活動をする機会があるか | 1 | 2 | 2 | |
| | ㉗ | 地域自立支援協議会等へ積極的に参加しているか | 1 | 1 | 3 | |
| | ㉘ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 5 | | | |
| | ㉙ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | 1 | 3 | 1 | |
| 保護者への説明責任等 | ㉚ | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 3 | 2 | | |
| | ㉛ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 4 | 1 | | |
| | ㉜ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | | 4 | 1 | |

| | | | | | | |
|---------|----|---|---|---|---|----------|
| | ③③ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 5 | | | |
| | ③④ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 2 | 2 | 1 | |
| | ③⑤ | 個人情報に十分注意しているか | 5 | | | |
| | ③⑥ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 5 | | | |
| | ③⑦ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | | 3 | 2 | |
| 非常時等の対応 | ③⑧ | 緊急時対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか | 3 | 1 | 1 | |
| | ③⑨ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 5 | | | |
| | ④⑩ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 2 | 2 | 1 | 研修を受けたい。 |
| | ④⑪ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 2 | 2 | 1 | |
| | ④⑫ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 4 | 1 | | |
| | ④⑬ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 3 | 1 | 1 | |

「事業者向け」 2022年 放課後等デイサービス評価表(AndYou楽楽)

回収数:4

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
|-------------|---|---|----|---------------|-----|-----------------------------------|
| 環境・ 体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 4 | | | ・活動に合わせて物を撤去して広い空間を確保している |
| | ② | 職員の配置数は適切であるか | 3 | | 1 | |
| | ③ | 事業所の設備等はバリアフリー化等の配慮が適切になされているか | 2 | 2 | | |
| 業務改善 | ④ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか | 4 | | | |
| | ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 3 | 1 | | |
| | ⑥ | 自己評価の結果を、事業所のホームページ等で公開しているか | 1 | 3 | 1 | |
| | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 2 | 2 | | |
| | ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 3 | 1 | | ・年間の研修マニュアルを使用して毎月の事業所MTG時に行っている |
| 適切な支援の提供 | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 4 | | | |
| | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 4 | | | |
| | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 3 | 1 | | |
| | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 3 | 1 | | ・月ごと季節を考慮して利用者の特性に合わせて工夫している。 |
| | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | 3 | 1 | | |
| | ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか | 4 | | | ・曜日に合わせて活動・企画を作成している。 |
| | ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 4 | | | ・予定表の他にオペレーションを作成し、日々見直しながら行っている。 |
| | ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 4 | | | ・関わりや対応について職員間で統一するために行っている。 |
| | ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 4 | | | ・業務日誌・個人記録の記入を詳細に丁寧に確認・共有している。 |
| | ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | 4 | | | |
| | ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか | 2 | 2 | | |

| | | | | | | |
|--------------|---|--|---|---|---|--------------------------|
| 関係機関や保護者との連携 | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか | 4 | | | |
| | ㉑ | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか | 4 | | | |
| | ㉒ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | 2 | 2 | | |
| | ㉓ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 3 | 1 | | |
| | ㉔ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | 3 | 1 | | |
| | ㉕ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 3 | 1 | | |
| | ㉖ | 障がいのない者と様々な活動をする機会があるか | | 2 | 2 | ・今後検討してみたい。 |
| | ㉗ | 地域自立支援協議会等へ積極的に参加しているか | | 2 | 2 | |
| | ㉘ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 4 | | | ・送迎時以外に電話などで必要に応じて行っている。 |
| | ㉙ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | 3 | 1 | | |
| 保護者への説明責任等 | ㉚ | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 4 | | | |
| | ㉛ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 4 | | | |
| | ㉜ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | | 2 | 2 | ・今後検討してみたい。 |

| | | | | | | |
|---------|----|---|---|---|---|------------------------------------|
| | ③③ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 4 | | | |
| | ③④ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 2 | 2 | | |
| | ③⑤ | 個人情報に十分注意しているか | 4 | | | |
| | ③⑥ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 4 | | | |
| | ③⑦ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | | 2 | 2 | |
| 非常時等の対応 | ③⑧ | 緊急時対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか | 4 | | | |
| | ③⑨ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 4 | | | |
| | ④⑩ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 4 | | | ・常にマニュアルを開示できるように事業所MTG資料に取り入れている。 |
| | ④⑪ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 4 | | | ・常にマニュアルを開示できるように事業所MTG資料に取り入れている。 |
| | ④⑫ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 2 | 2 | | |
| | ④⑬ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 4 | | | |